



春の陽を浴びて一ソメイヨシノの花びら

# 「岩の上に家を建てる」

校長 鈴木利彦

新入生の皆さん、入学おめでとう。保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。

新入生の皆さんは今日から立教池袋中学生です。たくさんの方の希望と大きな夢を胸に秘めて正門を入ったと思います。その夢と希望を忘れずに、これから中学校生活を始めて下さい。そして、立教池袋中学生として誇りを持って生活しましょう。

アメリカ合衆国の若き宣教師チャニング・ムーア・ウイリアムズ主教は、開国をめぐって混乱している幕末の日本に来て、多くの苦勞を重ねながら一八七四年東京の築地に「立教学校」を創設しました。明治七年、今から一四三年前の出来事です。以来、立教に学んだ多くの人が「愛の魂、正義の心」を日々よく心に学び、スポーツに、学業に励み、心身共に鍛えつつ、神と社会に奉仕する人として社会に出ていきました。こうした多くの先人の努力によって、「立教学校」は今日あるような伝統あるキリスト教主義学校として発展してきたのです。どうか、その栄光輝く歴史を心に刻み、胸を張って立教生として生活を始めてほしいと思います。

本校には大きな教育目標があります。「テーマを持って真理を探究する」、そして、「共に生きる」力を育むというものです。この二つは別々のことではなく、テーマを持って真理を探究するときに、自分が周囲の人びとに「共に生きる力」によって支えられ、生かされていることに気づくという

## まずはチャレンジ

各自がそれぞれの思いで本日の入学式に臨んだことでしょう。

ご入学おめでとうございませう。中学校生活がスタートしました。まだ慣れていないブルーザー・ネクタイ等を身に付けて緊張している人もいます。私もそうですが、気持ちよく持っています。チャレンジすることを新しい環境に慣れるの第一歩だと思えます。失敗を恐れる必要はありません。その経験が後に生かされるのです。本校では必ず誰かがフォローしてくれませう。時に友人、時に先生が。生活・学習・学友会等色々ありますが、自分を遠慮することなく表現してほしいです。全員が良いスタートを切る為にお互いを認め合いながらチャレンジして下さい。

(一組 橋本博)

## ひとりじゃない

昨日までバラバラの生活をしていた私たちが、共に新しい生活を始めようとしています。今日からは「立教」という一点でつながっています。異なる場所でも同じような経験を持つ私たちが出会ったことは素晴らしいことだと思います。自分と違う考え方に触れることで私たちがお互いを尊重する力が育まれます。もう自分だけ良ければいいという世界からは抜け出すのです。そんな君たちへ送るメッセージはこれです。

「君はひとりじゃない」

「君の居場所が必ずある」

ほととでできる君の居場所が必ずあります。そう言える根拠は、私たちが集めてきたのです。遣わされたその場所です。のびのびと生活していきましょう。

(二組 吉田清典)

## 好きなことを見つけて「かっこいい男」に!

入学おめでとう。長年本校に勤め、退職された先生が、よく「立教は好きなことが存分にできる学校だよ」とおっしゃっていた。私もそう思う。

「好きなこと」というのは、自信になるものだったり、将来につながるものだったり、いわゆる君たちの核になるものだ。

勉強にクラブに打ち込んで「好きなこと」を見つけて「好きなこと」を表現して、力がある。目が違う。目さあ、みんなの「好きなこと」は、何だろうか? 早く見つけて「かっこいい男」だらけのクラブ、そして学年にしよう!

(三組 永田真一)

## ファイト!

「ファイト!」

闘う君の歌を闘わぬ奴等が笑うだろう! ファイト!

冷たい水の中を震えながら登って行け! 「中島みゆき」

「ファイト!」

目標に向かってひたむきに努力する人を笑う人も居るかもしれない。でも周囲からどんな視線を向けられようと私は君には頑張り抜いてほしい。シンガーソングライターの中島みゆきさんの「ちよつとマイナーな歌です。長いようであつたという間の三年間。人生一度しかない中学生生活をどう過ごすか自分次第です。なにか夢中になれることを見つけて、全力で取り組んでみて下さい。時々は挫折を経験することもあります。やると決めたことを最後までやり抜く三年間にしていきましょう。入学おめでとう。

(四組 中川太郎)

## 高 一 組 主 任 よ り

### 本質を捉える

「change」という英単語がある。「変える」「請求する」「告発する」「充電する」など、語義は文脈によりさまざまであるが、一つ一つの意味を記憶するのは、なかなか大変である。そこで、語源に遡ると、この語はラテン語のcango(荷馬車)に由来し、「一車に荷を積み」が原義であることを学上辞典が示してくれている。肩の荷物を「責任、支払い義務」を載せ、外部から電池に負荷を掛けるイメージ。ちなみに現代フランス語でも馬車のことをcarrosseと言う。知ってのとおり、(battery) changeは英語で「充電器」。

高校でも知識の習得は継続させてほしいが、同時に得た知識を束ねる統合能力をうまく働かせ、物事の本質を捉えたり、抽象化させたり、能力を高めるには、知的な好奇心を高く保ち、面倒くさがらずに調べる心がけが探究を促す。

(一組 安原 章)

### 初心忘るべからず

入学式を迎えた今、君はどのようなことを考えているだろうか。本校を志望したときから、高校生になつたりこうなりたい、これをやりたいと、様々なことを思い描いているであろう。高校での三年間は本当にあつたという間でも、なにかたり、辛いことから逃げたい、真の喜びを味わうことはできない。また、焦つてばかりで、物事の本来の姿がわからないままに進み満足してほしくない。失敗を恐れずに、まわり道をしてでも何かに挑戦する姿勢はやはり大切である。よいよ新しい生活が始まる。つまらないことを周りにせいでなく、自ら前進し、君たちが何を学ぶのか、大いに期待している。お互いに残せるものをつくろう。

(二組 西方一平)

### チャレンジ&アドベンチャー

新入生のみなさん、保護者の皆様、ご入学おめでとう。この学年を初めて担当します三組組主任の飯高雅彦と申します。

私はクラス担任をするときに、キャッチフレーズを「チャレンジ&アドベンチャー」です。私にとって、新しい年度が始まり高校生としての生活となりますが、①チャレンジをしてください。私自身もクラス作りでチャレンジします。②そのチャレンジを簡単にあらためずにアドベンチャーにつなげて下さい。自分の未知の世界と一緒に切り拓いていきましょう。よろしくお願ひします。

(三組 飯高雅彦)

### 高校の目的

入学おめでとう。早速ですが君たちがここで高校生活を送る目的をいくつか挙げて下さい。これが曖昧だと高校生活で何も得ることなく時間だけが過ぎてしまいます。しかしそれでは余りに勿体無い。授業を通して感じるものは、立教には能力が高い人がいっぱいいるということ。ぜひ能力を有効に活用し実力を伸ばしていきましょう。その手順としては①目的を明らかにする②自分の状況を客観的に把握する③何をすべきか具体的な目標を決める④諦めずに学びを積み重ねる⑤成果を確認しつつ方法を常に見直す。地道な努力を積み上げることは地道な努力を積み上げることに耐えられます。粘り自分ごとでやれるのか挑戦してください。君たちがその場凌ぎではない真の実力と強い心を高校生活で獲得してくれることを望んでいます。

(四組 山口弘泰)

# 中学新入生のために —心がけて欲しいこと—

小学校時代とちがって交友関係も広がります。放課後のクラブ活動、生徒会活動などで下校の時間帯も変わり、また、授業科目の増加で、家庭での予習、復習の量も増え、そのための時間も必要になってきます。これまでの生活のリズムを、早く中学校生活のリズムに切り替えなければなりません。この切り替えがスムーズにいかないと、遅刻、忘れもの、授業態度、そして持ち物や服装に影響が現れてきます。

① **意欲的・積極的な生活**  
自分なりのしっかりと目標を持ち、毎日を生き生きと意欲を持って生活し、ただだらした無気力な生活におちいらぬように!!

② **規則正しい生活習慣**  
新しい中学校生活に慣れるまでは疲れやすいものです。早寝早起きを心掛け、健康管理に気をつけ、遅

③ **何事にも集中力を**  
遊びと勉強の「けじめ」が大切です。貴重な時間を最大限有効に使う工夫をしましょう。特に授業に対する集中力を!!

④ **忘れ物防止のために**  
本校では、各種の提出物が多いので、教具教材はもちろんのこと、提出物等については期限をしっかりと守って下さい。メモ帳を一冊用意して、整理のメモをとる習慣を身につけて下さい。約束を守ることが生活の基本です。

⑤ **友人を大切に**  
自分のわがままを抑え、困っている人や弱い立場にある人に優しい思いやりの気持ちを持つようにしましょう。お互い尊重し合ひ、友人を大切にすることは、自分の学校生活を楽しくする原動力になります。

⑥ **学校生活を積極的に**  
充実した学校生活は、学習活動、クラブ活動、生徒会活動のバランスによって成り立ちます。特性、適性を十分考え、自分の意志で

⑦ **「朝の読書」の習慣を**  
読書は心の糧と昔から言われています。一年生では、朝の八時一〇分からは、朝の八時一〇分からは「朝の読書」を実施しています。図書館や先生方から推薦されたよい本を自分からすすんで読んでいきましよう。忙しい朝の十分間をぜひ、「心の糧」の時間としてください。

⑧ **家庭での役割も**  
中学生になったのを機会に、今まで親に頼っていたことを自分の仕事に切り替え、家族の一員としての立場を自覚し、自らの責任において、その役割をしっかりと果たして下さい。自分のことを自分で行う身辺的な自立のできないものは、人格的な自立もできないものです。

⑨ **学校生活の心得**  
学校の秩序を維持するためにいろいろな規則があります。新入生諸君はルールを守って、楽しい学校生活を送りたいものです。  
(別紙のプリントをよく読んで下さい。)

決定し、積極的に参加したいものです。この項については他の場で詳しい説明がありますので、参考にして下さい。

**【学校時】**  
始業・終業などの、時間の区切りは次の通りです。  
※水曜日は朝礼のため始業は八時です。

始業	8:20
学活	8:20~8:30
1	8:30~9:20
2	9:30~10:20 (モーニングブレイク)
3	10:35~11:25
4	11:35~12:25 (昼休み)
5	13:10~14:00
6	14:10~15:00

**【教科担任制】**

教科	時数	担当
国語	4	永田・吉村・石田・山口(啓)
社会	3	重原
数学	4	橋本
理科	3	吉田
音楽	1	西澤・村林
美術	1	中仙道
保健	3	梅野・田部
技術	2	山口(弘)
英語	7	杉原・鈴木(真)・中川・フリーゼン
聖書	1	シユタール
礼拝	1	シユタール・佐山・組主任
学活	1	組主任

※土曜日は四時間目終了後、昼食・学活を行い、終業となります。  
※下校時刻は、土曜日を含め、一七時五〇分です。

**【弁当】**  
中学校では給食がありませんので、必ずお弁当を持参して下さい。なおカフェテリアでは、パンや牛乳、おにぎりなどを販売していますが、これはあくまで、弁当を忘れたり、持参できなかったときの便宜的処置です。育ち盛りの中学生には、栄養の点から考えても、手作りのお弁当が必要だというのが、本校の方針です。もし忘れた場合には、午前中の休み時間のうちに、カフェテリアで代金を払って購入することになっていきます。

**【欠席の場合】**  
朝八時〜八時一〇分(水曜日は十分程早めに)までの間に学年の先生に連絡して下さい。

**【保健室だより】**  
▽開設時間—八時〜一七時五〇分(土曜日は一三時二〇分)。ただし、一二時二五分〜一二時四〇分は緊急の場合のみ。  
▽利用方法—具合の悪いところをはっきり言って指示に従うこと。また、処置を受けた人は必ず名簿に記入すること。  
▽体育見学届—具合が悪くて体育を見学する時は、届の用紙に記入し、保健体育担当の先生の許可を得ること。見学届の用紙は保健室にあります。  
▽毎週水曜日の一〇時三〇分〜一二時は、校医が来校します。

**【オリエンテーション】**  
新入生諸君は、七日(金)〜十一日(火)までを、学校生活に慣れる期間として、授業を行わず、担任から学校生活の案内などを行います。

職員室直通の電話番号  
03-3985-2713 (中1・中2)  
03-3985-2714 (中3・高1)  
03-3985-2725 (高2・高3)

▽欠席の場合は、当日必ず電話で連絡し、遅刻・早退の場合には、生徒手帳の連絡欄に記入し、主任の認印を受ける。

**保護者の御案内**  
前期の行事予定は、別紙プリントを参照して下さい。早速ですが、四月十五日(土)午後二時三〇分より各組教室にて、第一回の組別保護者会を行います。ご出席下さい。

**相談室から**  
ひとりで悩まず相談しよう  
立教池袋中高には、皆さんの心の整理や問題解決の援助をするために相談室があります。学習や進路のこと、家族や友人などの人間関係のこと、自分の健康や性格のことなど、どんなことでも相談に来てみて下さい。内容についての秘密は守られます。  
相談申し込みは保健室で受け付けます。

**保健室だより**  
立教池袋中高には、皆さんの心の整理や問題解決の援助をするために相談室があります。学習や進路のこと、家族や友人などの人間関係のこと、自分の健康や性格のことなど、どんなことでも相談に来てみて下さい。内容についての秘密は守られます。  
相談申し込みは保健室で受け付けます。

**十 今月の聖句**  
*Consider the lilies of the field, how they grow: they neither toil nor spin. Mathew 6:28*  
For many, the image of spring is new flowers. When Jesus spoke about the lilies of the field, he was probably referring to wild flowers in general, rather than one particular species. Indeed, in Jesus's Galilee the hillsides are ablaze with bright flowers of many colors, including anemone, crocus, narcissus, poppies, and yellow chrysanthemum. Imagining the short life and effortless beauty of these flowers, Jesus reminds not to worry only about daily life, but to also put effort into our own spiritual needs.  
Chaplain Mark Stahl

